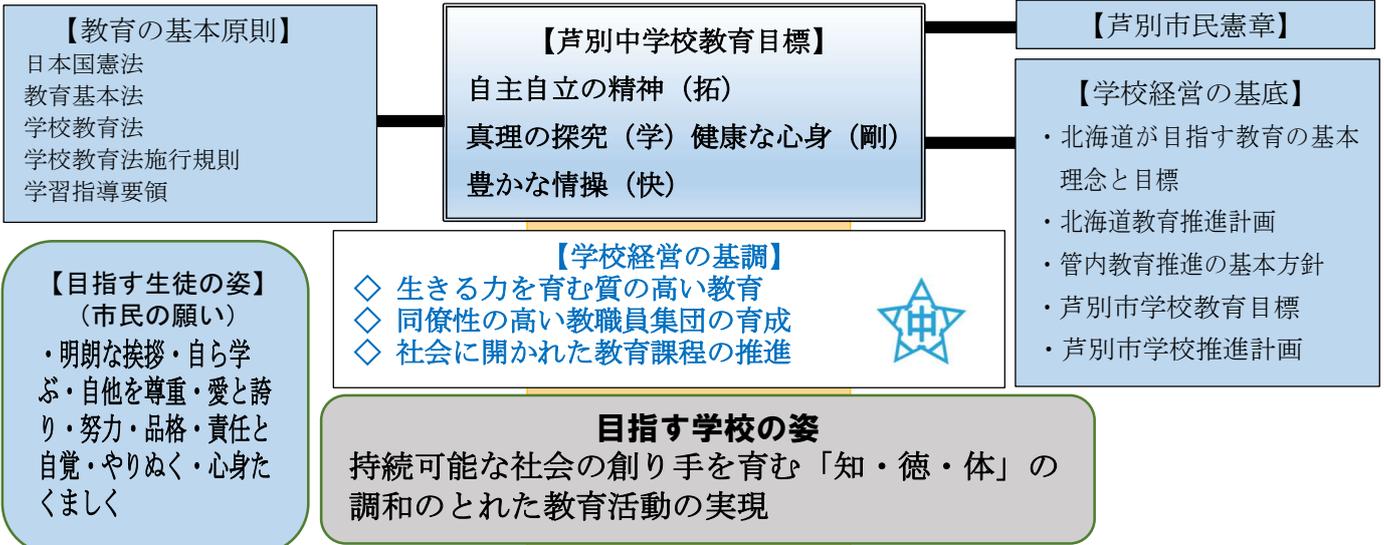
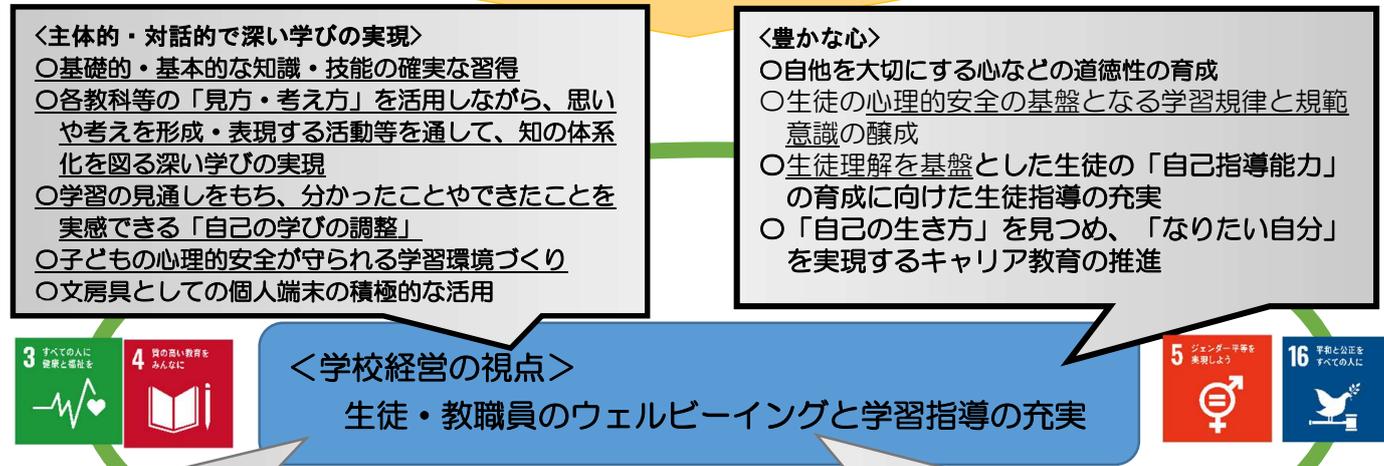


令和7年度 芦別市立芦別中学校 グランドデザイン



4つの重点



＜健やかな身体＞

- 安全管理・安全教育の充実（全体計画の実施）
- 交通安全、災害時の命の確保等、安全教育の充実と校内の安全管理
- 地域と一体となった体づくり（運動に慣れ親しむ教育環境づくり）
- 家庭と連携した望ましい生活習慣の定着
- 各種調査結果を活用したアセスメント

＜地域に開かれた信頼される学校＞

- 目指す学びの姿（教育課程）の実現に向けた学校運営協議会（コミュニティスクール）の機能化
- 働き方改革（学校 DX の推進と業務・体制等の見直し）の確実な推進と持続可能な学校体制づくり
- 教職員にとって安全・安心な職場環境の整備

方策1 いじめの早期発見・解決、不登校問題への対応

- 心理的安全性の確保
 - ・生徒の居場所・絆づくり（学級づくり・特別活動等）
 - ・日常的な教育相談と観察、諸検査（QU, アンケート）の活用を通じた生徒理解
- 生徒理解に向けた特別支援コーディネーターを核とした校内体制の確立とアセスメント・関係機関との連携
- 通級指導教室と別室（リフレッシュルーム）の充実
- 警察、保健福祉部、医療機関、専門機関等との連携
 - ・校区小学校、高校との連携と情報共有

方策2 教職員の資質・能力の向上

- 研修担当者を核とした、授業づくりに生きる校内研修の充実
- 研究会やオンデマンド研修等の積極的な参加と、教員間での資料等の情報共有
- 芦別中学校公開研究会の開催
- 各協議会の機能を生かした校区小学校・芦別高校等との連携
- 教科等における個人端末の効果的な活用の推進と「見通す・振り返る」学習活動の位置づけ（芦別スタンダード）

方策3 信頼される学校

- 教職員のコンプライアンスの遵守
 - ・体罰防止に向けた生徒理解とアンガーマネジメントを通じた禁止の徹底
 - ・飲酒運転の禁止等の交通ルールの遵守
 - ・金銭事故の未然防止に向けた定期的な監査の実施
- 学校運営協議会の機能化と地域や関係機関との連携体制の確立
- ・HP やタイムライン、学校だより等を活用した積極的な情報発信

方策4 働き方改革の推進

- 「部活動の地域展開」に係る体制の整備
- 学校 DX (HP、一斉メール、留守番電話、欠席連絡アプリ、アンケート集計等のクラウドの活用)の更なる推進
- 個人の意識化とコアチーム（企画委員会）による推進
- 行事・諸会議等の見直し
- 地域・保護者・関係機関との共通理解
- 変形労働時間の積極的な活用

ふるさと芦別に誇りをもつ子どもの育成